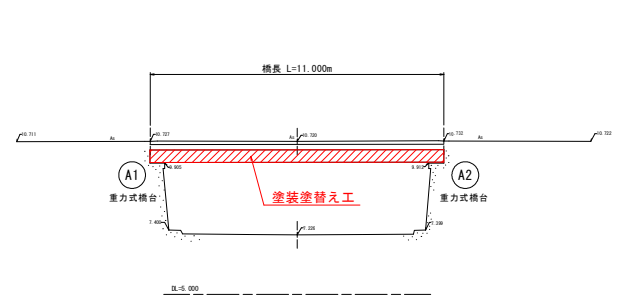
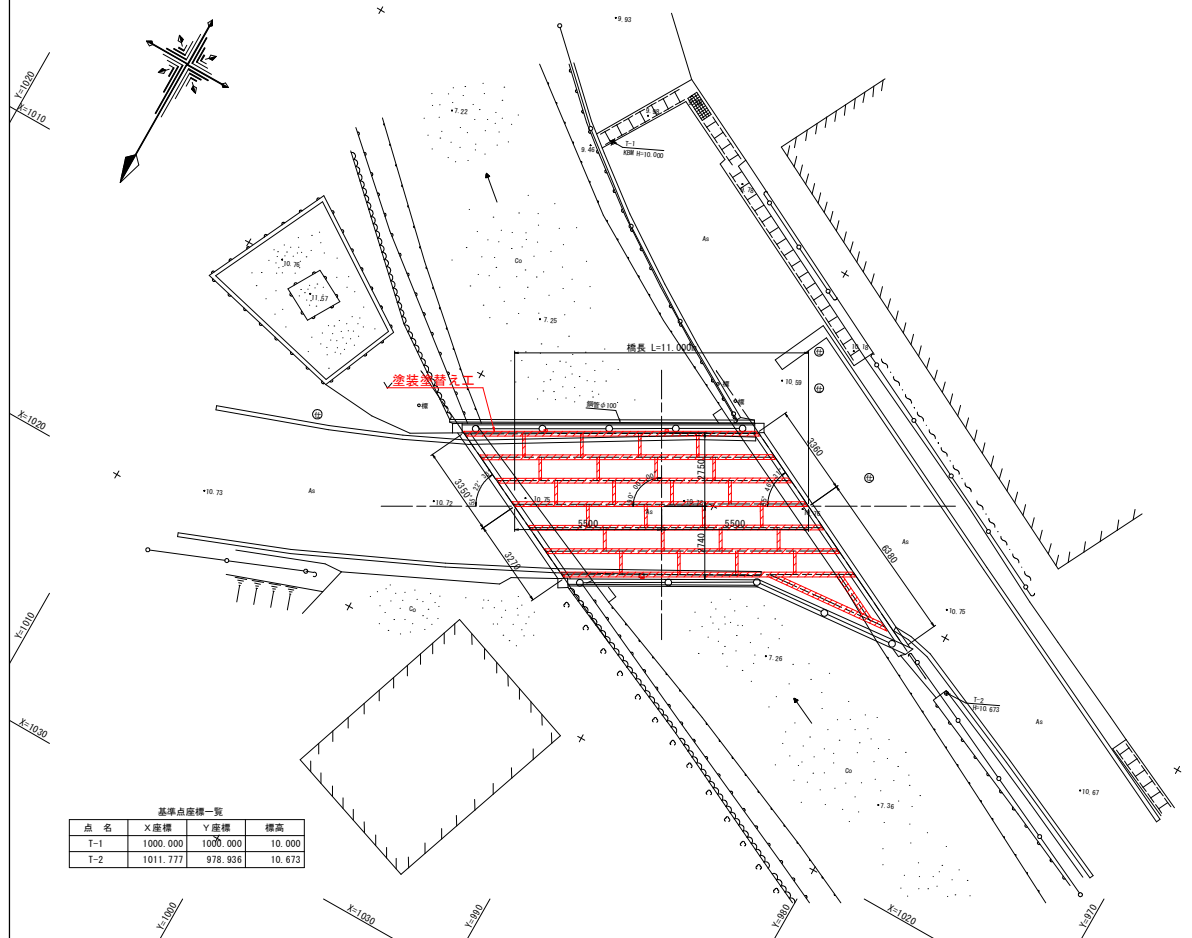


橋梁補修一般図 S=1:100

側面図



平面図

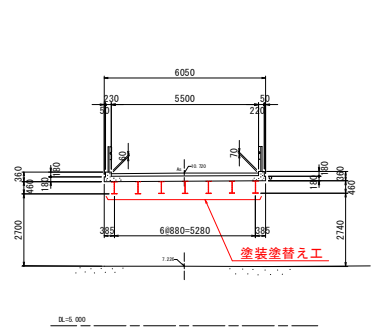


既設橋梁諸元	
橋梁番号	6787
橋梁名	神宅橋
路線名	旧道 鳴門池田線
橋長	11m
総径間数	1径間
上部工形式	非合成1桁橋
下部工形式	重力式橋台
基礎工形式	直接基礎
全幅員(有効幅員)	6.05m(5.5m)
等級・活荷重	12t
竣工年(経過年数)	1932年12月(82年)
交通条件	吉野川水系 一級河川 大山谷川
適用基準書	道路構造に関する細則案(内務省土木局) 大正15年(推定)

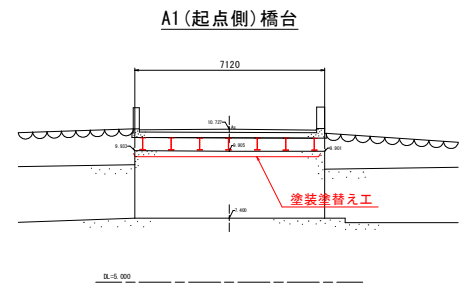
注: 上表の内容は、既設橋梁台帳と現場の測定結果から整理した値である。

補修工種一覧		
部材名	補修工法	
	工 法 名	仕 様
主 桁	塗装塗替え工	Rc-1塗装系
横 桁	塗装塗替え工	Rc-1塗装系

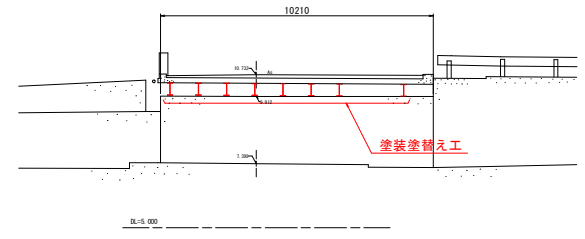
上部工断面図



下部工正面図



A2(終点側)橋台

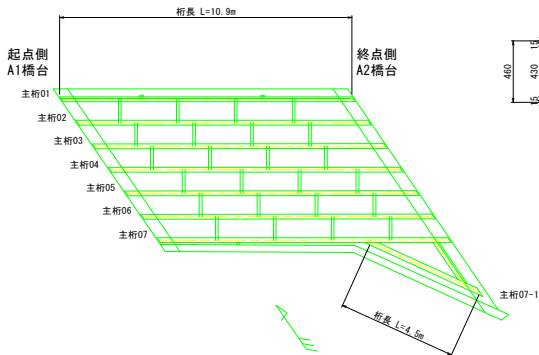


当初設計図面

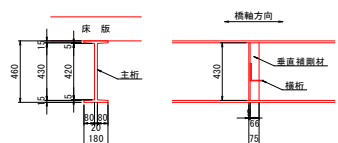
工 事 名	R7吉士 鳴門池田線(神宅橋) 上板・神宅 橋梁塗装工事
路線名等	鳴門池田線
工事箇所	板野郡上板町神宅(神宅橋)
図 面 名	橋梁補修一般図
縮 尺	1:100 図面番号 1/2
会 社 名	
事業名	徳島県東部県土整備局<吉野川>

鋼部材塗装塗替詳細図 S=1:100

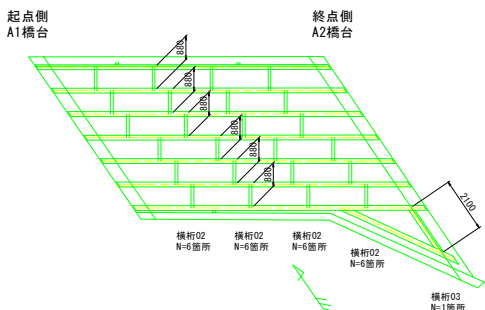
主桁平面図



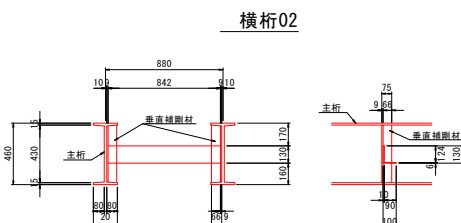
主桁断面図 S=1:20



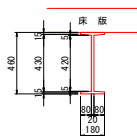
横桁平面図



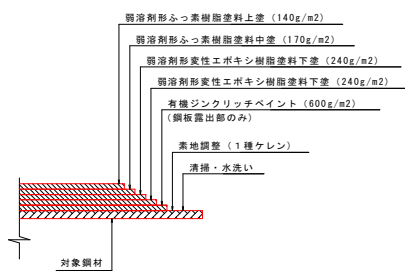
横桁断面図 S=1:20



横桁03



再塗装図
(塗装仕様: R c - I)



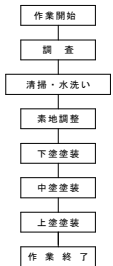
Rc-I塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	1種		4時間以内
防食下塗	有機ジンクリッチペイント	600	1~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	170	1~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1~10日

※十分な養生と飛散防止を行うこと。

注)
1. 本図は参考であり、施工に当たっては、その時点の損傷範囲および状態を事前確認し、工事数量を調整すること。
2. 過年度に実施された塗膜調査結果より、既存塗膜内に鉛及びPCBが基準値以上含有しているため、既存塗膜の剥離は塗膜剝離剤を使用すること。また、作業員は化学防護服、呼吸用保護具等の着用を行うこと。

施工フロー



数量表 橋梁塗装工(塗装塗替え工)

部材名	面積 (m2)
(Rc-I塗装系)	
主桁01	15.14
主桁02	15.01
主桁03	15.01
主桁04	15.01
主桁05	15.01
主桁06	15.01
主桁07	15.14
主桁07-1	6.30
小計	111.63
横桁02	13.06
横桁03	1.66
小計	14.72
合計	126.35

当初設計図面

工事名	R7吉士 鳴門池田線(神宅橋) 上板・神宅 橋梁塗装工事
路線名等	鳴門池田線
工事箇所	板野郡上板町神宅(神宅橋)
図面名	鋼部材塗装塗替詳細図
縮尺	1:100 図面番号 2/2
会社名	
事業名	徳島県東部県土整備局<吉野川>